

第4回豊明市高齢者福祉計画策定・推進委員会議事要旨

1 日 時 令和5年11月22日（水）午後2時から午後2時50分まで

2 場 所 豊明市役所ホール

3 議題及び議事概要

(1) 第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の素案の提示

(1) について資料に基づき説明。

【質疑応答】

委員

重層的支援体制整備事業を実施しており、第9期の計画書内にも記載するとのことだが、素案の策定目的では高齢者施策に限定しているように感じられる。策定目的に高齢者に限らない支援等の文言が入っていてもよいのか、どういった考えか。

事務局

重層的支援体制整備事業については、市全体での取り組みとなり、主管課は地域福祉課である。この計画は高齢者に焦点をあてた計画であるため現状のような表現となっているが、ご指摘を踏まえて改めて記載内容を検討したい。

委員

地域密着型サービスの整備計画について、計画上は上げていないがニーズがあって事業者側の手上げもあるような状態になった場合、期の途中で整備計画を変更する可能性はあるのか。

事務局

基本的には計画期間の途中で整備計画を変更することはない。ニーズ等を踏まえて次期計画期間での整備を見直すことになる。

(2) サービス見込み量の提示

(2) について資料に基づき説明。

【質疑応答】

委員

介護保険料の基準額の見込みも出ているが、愛知県や全国と比較すると豊明市はどのぐらいに位置するのか。

事務局

愛知県の平均基準額と比べると現在の基準額は低いが、愛知県内の保険者で保険料の基準額を順位付けすると、上位に位置している。愛知県のうち名古屋市の人口が多く、名古屋市の基準額が高いためこのようになっている。

委員

県の平均はいくらぐらいか。

事務局

どこまで正確かわからないが、手持ち資料では5,732円が第8期の愛知県平均の保険料基準額となっている。

委員

将来的に介護保険料があまりにも高くなると愛知県で統一するといった流れになる可能性はあるのか。

事務局

現在はそういった方向ではないということぐらいしか回答できない。豊明市で介護保険料の急激な上昇を抑制するために様々な取り組みをしたり、積み立てている基金を取り崩したりして、介護保険料が急激に上昇しないよう、世代間の公平性等を確保しながら設定していきたい。

委員

豊明市の介護保険料が高くなると、他の市町村へ移る人もいると思う。他の市町村も現在同様に計画を策定していると思うので、他の市町村の基準額等も把握しながら設定してほしい。

事務局

国民健康保険の場合は現在広域で行っている。介護でも将来的には同様の問題が出てくると思う。計画を立てるにあたって近隣の状況は当然見る必要があるため、それを踏まえて基準額を設定していきたい。

5 出席委員 10名

6 傍聴者 0名